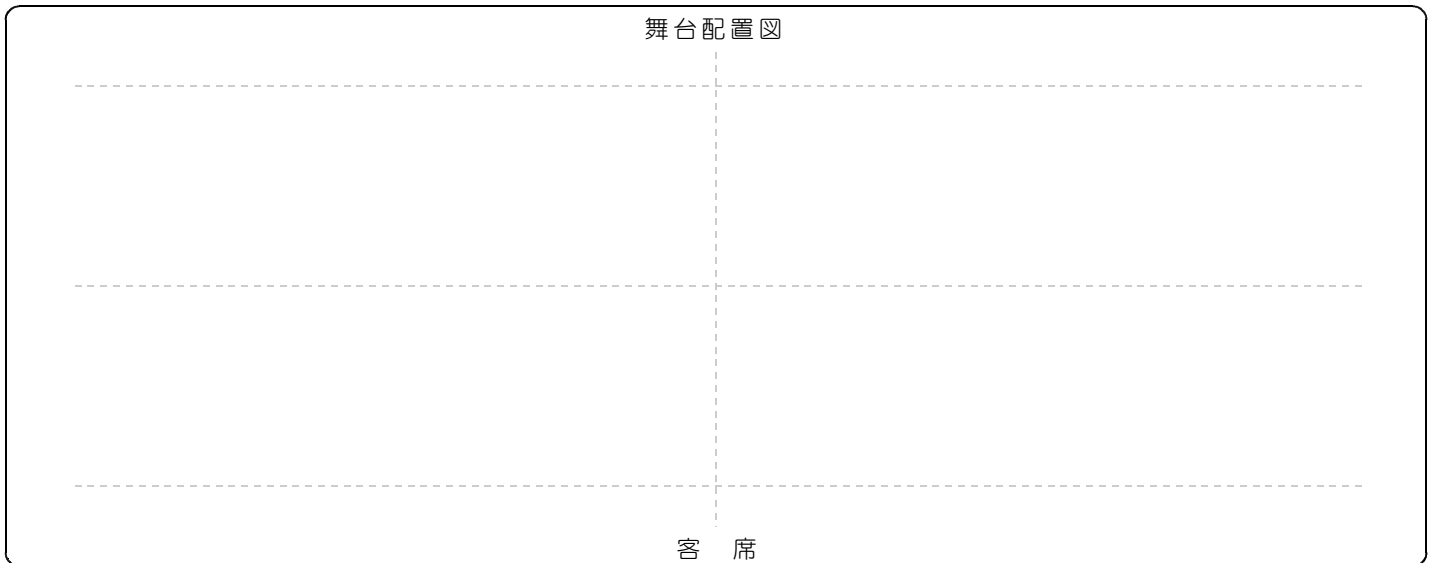


No.	尺八二重奏曲	演奏者数	演奏時間
<b>連 山</b>			



表示記号一覧	- 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ Eタ-	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイタ- 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

<b>調絃表</b>	ピッチ A=44	編成：第一尺八	第二尺八
尺八	一尺八寸管 × 2		

作曲年 1969年 委嘱者 沢井三山 構成 尺八 I II 時間 10分 出版楽譜 無し  
 解説 尺八は、その響きを大自然と一体化させるような神秘さを持っている。その音は山々の狭間にた  
 靡く霞と化し、木々を吹き抜ける風となって私達の心の琴線を奏でるようである。この曲は、私の実兄  
 である故沢井三山の勧めによって書いたもので、父の「晴山」と兄の「三山」の二つの山が、我が家に  
 あったところから題名を『連山』としたものである。1971年5月作曲。〔作曲者〕 収録媒体 -